

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	一人一人の生活歴や馴染みの暮らし方の質の向上を目指す。	宅配牛乳(瓶牛乳)やヤクルト等を施設入居後も継続してとる事が出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様専用(保管)冷蔵後を購入する。 ・冷蔵庫の設置場所を確保する。 ・家族へ説明する。 ・牛乳やヤクルトをとれるようサポートし管理する。 	3ヶ月
2	5(4)	地域包括支援センターや事業者連絡会との社会資源ネットワークづくりを行う。	認知症相談カフェを定期的に開催し、地域の伴奏型支援事業をさらに充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の地域包括支援センターへ伴走型支援事業を広報する。 ・事業者連絡会等とのネットワークづくりを行う。 ・認知症相談場所の提供、グループホーム見学会、定期の認知症相談会を実施し地道にネットワークを広げる。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。